

私たちと 大和川

～初瀬川～

今回の「私たちと大和川」は「やましん」本店がある桜井市を流れ、大和川の本流でもある初瀬川です。川の様子やおすすめスポットなどを紹介します。

水系／一級水系大和川

水源／笠置山地

(大和川河川事務所ホームページより)

1. 概要

初瀬川は三輪山の南から奈良盆地に流れ出ます。盆地のそこかしこから望まれる秀麗な山容が古来尊ばれた三輪山は、山そのものがご神体です。ゆえに、山裾にある大神神社には拝殿はあるものの神殿はありません。初瀬川はこの三輪山の神奈備川で、三輪の神様の神聖な禊川でした。

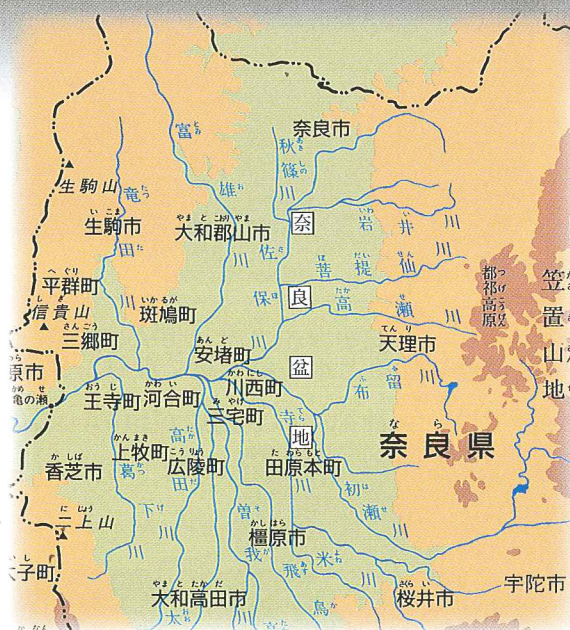
初瀬川の歴史

日本最古の官道「山の辺の道」のスタート地点（ゴール地点）の初瀬川堤には、仏教伝来之地碑が建っています。ここ初瀬川畔の一帯は、欽明天皇の皇居とされる磯城嶋金刺宮をはじめ数々の天皇の宮跡伝承地があります。また最古の海外交易の市、海柘榴市（つばいち・桜井市金屋）は、大阪から大和川を遡ってくる川船の終着地点でした。この市がいつしか海柘榴市と呼ばれるようになったのは三輪山の樁に因むのではないかともいわれます。このような史跡を残す桜井の地が、飛鳥に都が移るまで古代大和朝廷の中心地であったことは疑いのないところです。

夕さらず 河蝦鳴くなる 三輪川の 清（さや）き瀬の音（と）を聞かくし良しも

(万葉集・巻10-2222)

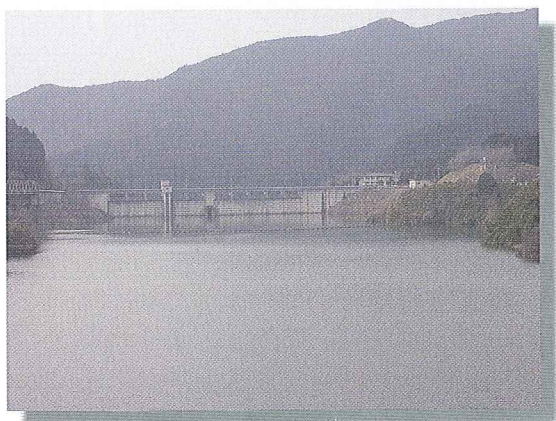
この意味は「夕ぐれごとに河蝦が鳴く三輪川の、清らかな川瀬の音を聞くのはよいことよ。」という意味で、昔の人は季節を感じながら生活していたことが窺えますね。



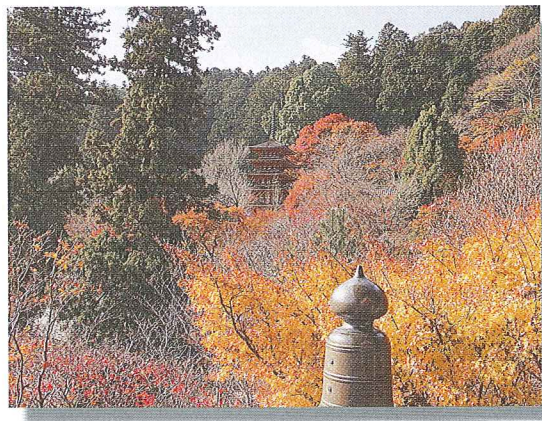
<参考> ・ <http://agua.jp.org/yamato/coverdhtml> ・ www.fukei-mahoroba.jp/view-index.php

2. 川の様子

奈良県および大阪府を流れ大阪湾に注ぐ一級河川「大和川」の本流であり、桜井市を経て川西町で佐保川と合流する初瀬川を訪問しました。最上流部である初瀬ダムは、桜井市上水道水の水源としての役割を担い、市民より「まほろば湖」と呼ばれ親しまれています。上流付近には、初瀬山の中腹に4月下旬~5月上旬にかけ牡丹が満開になり、古くから「花の御寺」と称され多くの人を訪れる長谷寺があります。そのためか人の意識も高く、ゴミもほとんど落ちてなく心地よい環境に感じられました。



初瀬ダム

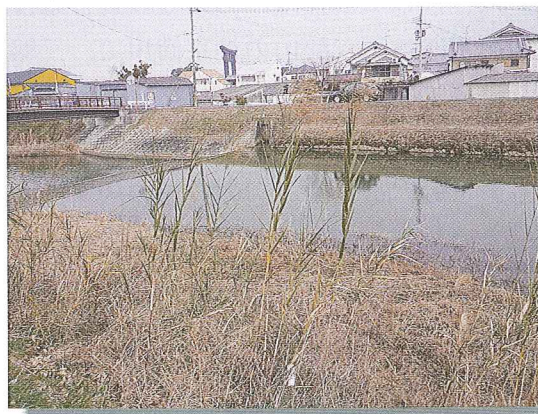


長谷寺

中流付近になると水の色も悪くなり、ゴミもちらほら見受けられ、寂しい気持ちになりました。この付近では、大神神社の大鳥居が望め、この地域特産の三輪そうめんを作る風景も見られます。一度、探索してみるのもいかがでしょうか。



大神神社



初瀬川中流



3. 水の汚れの原因は…

水質汚染の原因の大部分は私たちが日頃の生活から発生する生活排水だということはあまり知られていないかもしれません。大和川の水質悪化の要因の8割が生活排水にあるといわれており、油や醤油、米のとぎ汁といったものが水質に影響を与えます。

そこで今回の「私たちと大和川」では油が少なく、生活排水を抑えるエコ料理を紹介したいと思います。

「揚げ油を使わない！山賊焼き」の作り方



料理名：山賊焼き

材料（2人分）

鶏もも肉…… 250g

にんにく…… 1片

しょう油……小さじ2

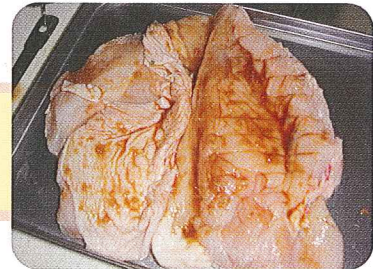
片栗粉……大さじ2

油 ……大さじ2



1

鶏肉の厚い部分に包丁を入れ、肉の厚さを均一にします。
しょう油とおろしニンニクで肉に味付けをします。



2

肉の片面に片栗粉（大さじ1）をふりかけ、指先で片栗粉を広げる。裏面も同様にする。

3

フライパンで油を熱し中火で2分間フタをして焼く。裏側も同様にして焼く。（裏返すタイミングはきつね色です。）



☆コメント

山賊焼きは長野県松本市の名物料理です。

実際は、たっぷりの揚げ油を使うのですが、今回は少量の油で作ってみました。

油の使用料を少なくする事、また直接排水溝へ流すことをやめるだけでも台所から出る生活排水を抑えることができます。

しかも、料理の際、油を減らすことでカロリーも抑える事が出来ます。エコ料理は環境と健康に配慮出来る一石二鳥の料理です。是非試してみてください。



4. 周辺のまちを探索しよう！

大和高原から、三輪山のそばを通過して奈良盆地へ流れる初瀬川。その流域は「国のまほろば」の地と称えられる桜井市が主であり、桜井市は当金庫の本店の所在地でもあります。そんな初瀬川流域から、古き良き大和を感じられるおすすめの観光スポットを2つ紹介します。



1. 大神神社 (おおみわじんじや)

日本で最も社格が高いとされる一宮の一つで、大和国の一宮とされています。『古事記』や『日本書記』にもその存在が記されており、日本最古の神社の一つであると考えられています。三輪山を御神体として、日本神話の国造りの神である大物主大神(おおものぬしのおおかみ)が祀られています。

山そのものを御神体としている為、本殿は設けられず、拝殿の奥にある三ツ鳥居を通し三輪山を拝することができます。この三ツ鳥居は国の重要文化財にも指定されています。一度は是非訪れてみたい日本でも有数の神社の一つです。

アクセス

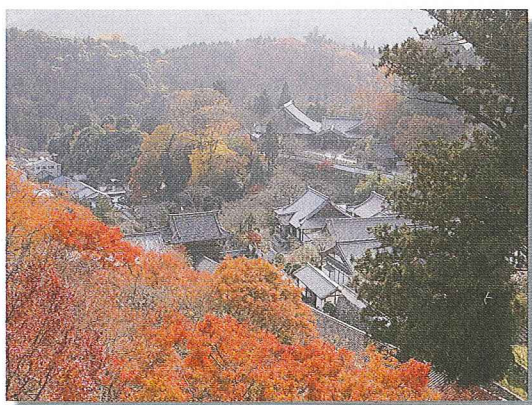
- 電車
JR三輪駅より、徒歩約5分
桜井駅 (JR・近鉄) よりバス
「三輪明神参道口」下車 徒歩10分
- 車
西名阪自動車道 天理インターより20分



2. 長谷寺 (はせでら)

初瀬山の中腹に本堂が建つ、真言宗豊山派の総本山。同時に、西国三十三箇所観音霊場の第八番札所としても知られています。朱鳥元年(686)に、僧侶の道明が天武天皇の病氣平癒を願い、三重塔を建立、続いて神亀4年(727年)、僧侶の徳道が本尊である十一面観世音菩薩を祀ったことが起源とされています。

また、長谷寺は牡丹の名所としても有名で、毎年4月下旬から5月上旬には牡丹まつりが開催され、7000株とも言われる牡丹が見頃を迎えます。春には桜、秋には紅葉、冬には冬牡丹と、四季折々の美しい自然を楽しめ、古くから「花の御寺」として親しまれています。



アクセス

最寄駅
近鉄大阪線長谷寺駅より、
徒歩約15分

入山

【料金】	大人	大学	中・高校	小学
個人	500円	500円	500円	250円
団体	450円	450円	350円	200円

【時間】 8:30~17:00 (4月~9月) /
9:00~16:30 (10月~3月)
※牡丹まつり期間等時間延長あり

<参考> ・ <http://www.oomiwa.or.jp/> ・ <http://www.hasedera.or.jp/> ・ <http://www.city.sakurai.nara.jp/>

お問い合わせ：大和信用金庫 CSR委員会事務局 0744-42-9001